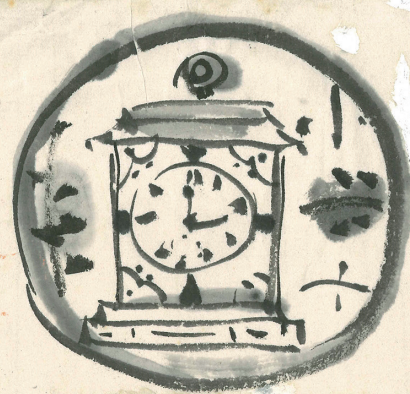


特別展 棟方志功と 青森の文人たち

令和7年7月19日(土)~令和7年10月19日(日)

休館日：7月24日(木)・8月28日(木)・9月10日(水)・9月25日(木)



忍
か
い
勢
なる

七
富
八
穂

【講演会】

言霊の人 棟方志功~文学者たちとの交流~

石井 頼子氏

7月21日(月・祝) 14:00~15:30

青森県立図書館4階 集会室

青森県近代文学館

9:00~17:00

入館無料

〒030-0184 青森市荒川字藤戸119-7 (青森県立図書館2階)

TEL: 017-739-2575 <https://www.plib.pref.aomori.lg.jp/bungakukan/>



青森市出身の板画家・棟方志功は、板画家としての原点が文学にあり、文人たちと広く交流がありました。この展示では、棟方志功と青森の文人たちとの交流に由来する資料を中心に展示し、棟方志功と青森の文人たちの姿を浮き彫りにしていきます。

展示構成

第一章 画家への道

第二章 志功と文学

第三章 志功と文人たち



『生けるしるし』(津川武一著)
装幀原画



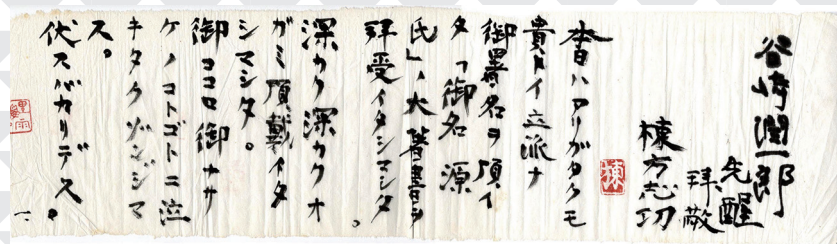
棟方志功最初の装幀本
「星座図」第一巻第四号



『まるめろ』(高木恭造著)
装幀原画



「酸渋の柵」
('哀父頌'より)



谷崎潤一郎宛書簡(昭和31年3月8日)

右から棟方志功、鳴海要吉、秋田雨雀、左端は中野浩



棟方志功宅玄関前で
(昭和30年2月15日)

僕は絵描きよりも、文学者の方に友達が多いですよ。
絵描きは枝葉の話ばかりしたが、文学者は根の話をするから有難いな。
「棟方志功氏と語る」より(月刊東奥 第三巻第九号掲載)

石井頼子氏講演会「言霊の人 棟方志功 ～文学者たちとの交流～」

棟方志功研究家・石井頼子氏(棟方志功令孫)に、棟方志功と文学の関わりについて紹介していただきます。

日時：7月21日(月・祝) 14:00～15:30

※参加無料・予約不要

場所：青森県立図書館4階集会室

※当日は直接会場へお越しください。

同時期に県内で開催される棟方志功関連の展示

青森県立美術館

棟方志功没後50年記念展

青森の子 世界のムナカタ

7月19日(土)～11月3日(月・祝)

棟方志功没後50年記念展実行委員会主催
青森市教育委員会・青森県立美術館・一般財団法人棟方志功記念館



七戸町立鷹山宇一記念美術館

青森の光となれ！青光画社展

～棟方志功・松木満史・古藤正雄・鷹山宇一たちの青春～

9月13日(土)～11月3日(月・祝)

公益財団法人鷹山宇一記念美術振興会主催

